

Excel 講習会（学生向け）報告

総合情報基盤センター 技術補佐員 牧野久美

1. 講習会日程

	平成24年度 前期		平成24年度 後期	
	日程A(10:30~12:00)	日程B(13:00~14:30)	日程A(10:30~12:00)	日程B(13:00~14:30)
第1回目	6月18日(月)	6月21日(木)	10月15日(月)	10月16日(火)
第2回目	6月25日(月)	6月28日(木)	10月22日(月)	10月23日(火)
第3回目	7月2日(月)	7月5日(木)	10月29日(月)	10月30日(火)

担当： 総合情報基盤センター 技術補佐員 牧野久美

場所： 総合情報基盤センター 第3端末室

2. 講習会目的

MS-Office Excel 2010を利用して、情報処理科目で学んだ表計算ソフト活用の復習を行う。
表計算ソフト活用の基礎的な事項を習得し、授業や就職後の実務での利用法を理解する。

3. 受講者数

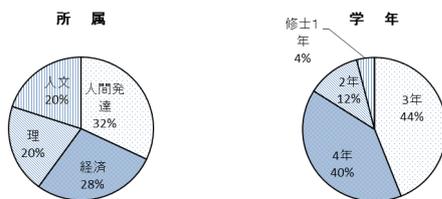
(前期) 学部生 6名 (後期) 大学院生 1名 学部生 18名 合計 25名

4. 使用教材

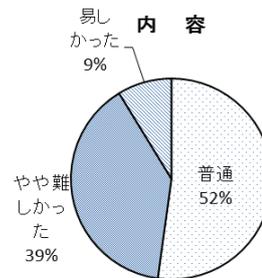
- ・ テキスト「Excel 標準テキスト〔基礎編〕」Office 2010 対応 技術評論社
- ・ 講師作成補助教材

5. アンケート結果から

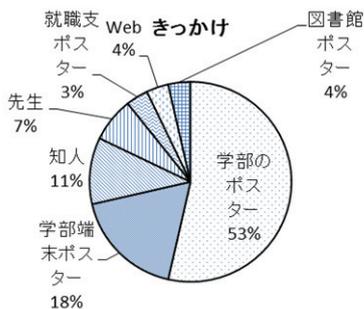
① 所属と学年



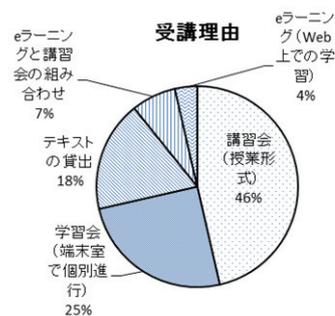
③ 講習内容について



② どのようにこの講習会を知りましたか？



④ どのような学習形式が利用しやすいですか。



⑤ その他どのようなコース等があればよいですか。

- WordやPowerPointのスキルアップ講座
- 1年次での情報処理の授業はクラスによって内容に差があるようだが、情報処理の授業でもうすこしエクセルを扱ってほしかった。if関数以上の関数は今回の講習で初めて扱った。
- 教職向けのExcel講習会が別にあってもいいと思った。
- MOSなどの試験を支援する様なコース
- 見やすいパワーポイントの作成ポイントを学習できる講習会があればよいと思う。
- 事務仕事で使う常識などの学習支援があったらいいと思う。(収入印紙の使い方や、細かい作業についてなど)

⑥ ご意見、感想などございましたら、ご記入ください。

- 少人数だったので、質問しやすかった。
- Web上の教材があることを知って良かった。
- さらに学習を深めてExcelを使いこなせるようになりたい。
- とてもわかりやすかった。これからも時間を見つけて練習していきたい。
- わかりやすくて、ためになる講習会だった。
- ゆっくりと説明されていたのでとても分かりやすかったが開催期間が短くて学べる内容が制限されてしまうのもっと長くしていろいろなことを学びたいと思った。
- 普段授業でExcelを使うことがなく、ほぼ初心者状態だった。そのため1回目はついていけなかったが、テキストで復習したり、練習問題をこなしたりすることで、なんとか理解することができた。2回目からは、慣れてきたせいか、説明もしっかり聞きながら問題を解けるようになった。分かりやすい説明で、とても勉強になった。便利な機能も知ることができて、効率もUPしてきた。
- 復習して知識をさらに深めようと思う。
- このような機会を知れて本当によかった。もっとこういう機会があるといいと思う。メー

ルでの質問機会を与えていただいたが、やはりセミナー後など直接質問できる時間があるとありがたかった。

- 問題を解いていくうえで、それぞれの関数が社会に出たときにどのくらい役に立つのかがよくわからなかったので、実感が湧くような問題をチョイスしていただくと、生徒のやる気が増すのではないかと思います。便利なことをたくさん知ることができたので、非常にためになった。
- 1年生の情報処理演習からもっと実務を意識した使用法を教えていただきたかった。しかし、今回このような機会に巡り合えて幸運だった。しっかり復習して自由自在に使いこなせるように修行したい。
- Excelのスキルアップにつながったと思う。社会に出たら、しっかり使っていこうと思う。
- とても丁寧なご指導があり、わかりやすいテキストもあったので、今までのExcelの総復習と、レベルアップをすることができたので、大変有意義な機会を得ることができた。

6. おわりに

今年度は、就職支援グループに開催時期に関するの助言をいただき、後期の日程を就職ガイダンスの開催スタート時期と合わせた結果、参加者が増加した。また、講習会のツールとして学習管理システム「Moodle 2」を取り入れたことにより、効率的に講習を進めることができ、学習者の満足度にも反映できたのではないかと思います。今回の講習をきっかけとし、さらに学習の幅を広げ、スキルアップに繋げていただきたいと思います。

平成25年度から、教育現場では新学習指導要領が実施され、単なる知識や技能の習得だけでなく、現実の状況に応じて活用していく能力がますます重視されていく。職務の遂行上に生ずる問題を、習得した知識や技能を活用して解決するスキルを持つ人材の育成が、求められている。

今後も、社会のニーズを把握して学習内容に関連付け、学生のモチベーションを高める工夫をしながら講習内容を改善し、学習支援に努めていかなければならない。